



Private Enterprise

Global Tech Innovator Competition 2024

事前説明会

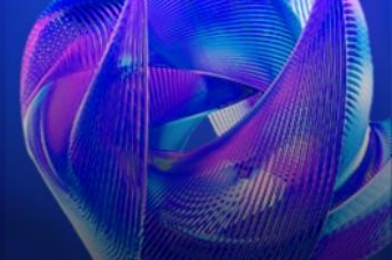
2024年4月
KPMGジャパン プライベートエンタープライズセクター
有限責任 あずさ監査法人



Global Tech Innovator Competitionについて

01

Global Tech Innovatorとは？



KPMG Private Enterpriseが主催する、テックイノベーターを発掘するためのピッチイベントであるGlobal Tech Innovator Competitionには、世界中からスタートアップが参戦。ファウンダー、投資家などが視聴者等として参加するため、知名度を高める絶好の機会です。

優勝企業は、KPMGによる各種メディアを通じた露出の機会や、グローバルなネットワーキングの機会を得ることとなります。

History

2013年に英国でスタート、2021年よりKPMG Private Enterpriseの主催によりグローバルに開催され、2024年は4回目の開催となります。



- 【2021年】
グローバル大会を開始、17カ国が参加
- 【2022年】
日本も参加を開始、23カ国から1,200社以上の企業が応募
- 【2023年】
第3回大会には、22カ国から1,300社以上の企業が応募



2023年の概要①

2023年の大会には、22カ国から1,300社以上の企業が参加しました。

英国	ドイツ	インド	コロンビア	デンマーク
ブラジル	日本	中国	ガーナ	メキシコ
米国	アイルランド	ベトナム	ポルトガル	
オーストラリア	南アフリカ	オランダ	フィリピン	
サウジアラビア	台湾	スウェーデン	フィンランド	

応募の流れ

各国、地域においてエントリーを受付書類審査を実施します（2023年は1,300社以上の応募）。

各国の予選は3～5分のピッチを外部専門家を含む審査員によって実施します。

各国の優勝者を11月にリスボンに行われる世界大会に招待、決勝は3分のピッチ（英語）で行われます。

2023年の概要②

日本予選

- 2023年7月20日（木）@大手町
- 書類審査を通過したテック系スタートアップ23社が登壇
- 優勝企業はリスボンで開催される世界大会へ進出

【審査員】

幸田博人：株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所
坪田一男：株式会社坪田ラボ 慶應義塾大学名誉教授
坂本教晃：株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ
阿部 博：有限責任 あずさ監査法人
赤坂 亮：KPMGコンサルティング株式会社
渡邊直人：KPMG税理士法人

【結果】

- 最優秀賞：株式会社Pale Blue
- あずさ監査法人インキュベーション賞：つばめBHB株式会社
- Private Enterprise賞：KAICO株式会社
- 審査員特別賞：リードファーマ株式会社
- プレゼン優秀賞：株式会社ALGO ARTIS

世界大会

- 2023年11月16日 @リスボン
- 世界22の国と地域の予選を勝ち抜いた企業が登壇



賞	代表国	社名	内容
優勝	スウェーデン	PlasticFri	農業廃棄物をプラスチックに代わる環境に優しい製品に変える画期的な技術を持つスウェーデンのGreenTech企業。
2位	英国	Inovus Medical	英国St Helensに拠点を置く、VR技術などを活用した手術トレーニング技術の設計および製造会社。
3位	フィンランド	SemiQon	量子コンピューター時代に向けてシリコンベース量子プロセッサを開発。
People's Choice賞	コロンビア	Bia Energy	スマートメタリングインフラストラクチャデータとエネルギー小売業をシームレスに統合し、顧客が中心となるデータ駆動型プラットフォームを提供。

Web Summitとの同時開催



世界大会出場企業は世界中のスタートアップ関係者と繋がる機会が提供され、欧州最大級のスタートアップイベントであるWeb Summitにも出展できます。

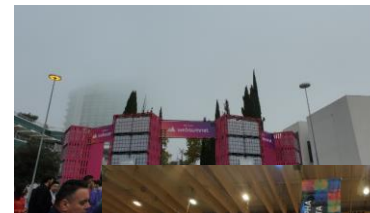
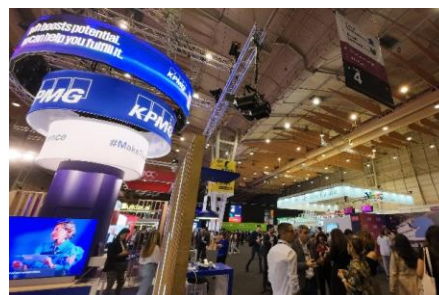
スタートアップのネットワーキングに貢献

- 世界中からの参加者と繋がることできる
- さまざまなメディアを通じて、世界に向けたブランド活動
- KPMGメンバーファームの主要メンバーとの連携



Web Summitにもブースを出展

- 欧州最大級のスタートアップイベントであり、CES、MWCに次ぐ世界第3位の規模
- スタートアップをテーマとしたテックカンファレンスでは最大規模
- 連日ピッチコンペが開催
(2023年の実施状況)
- 参加者：70,000人強、参加国：150か国超、投資家：900社以上、スタートアップ：2,600社以上



2024年日本大会について

02

2024年日本予選 募集開始



2024年の、KPMG Tech Innovator日本予選の応募がスタートしています。ふるってご参加ください！

審査手順・スケジュール（予定）

- (1) 募集締切：2024年4月末
- (2) 書類審査：2024年4月中旬～5月中旬
- (3) 日本大会（Global Tech Innovator Competition in Japan）：2024年7月26日

※審査結果については、結果に関わらず応募者全員に通知します。また、書類審査通過者に日本大会の詳細をご連絡いたします。

募集対象

成長段階にある企業で、革新的で技術優位性が高く、グローバルで活躍できるスタートアップを募集いたします。

- (1) 日本に所在するスタートアップ
- (2) 事業開始して5年以下
- (3) 売上がUS \$1millionから\$15million程度、または、資本金がUS \$500,000以上
- (4) テクノロジー企業やテクノロジーを組み込んだビジネスを行っている企業
- (5) 大手の企業の傘下でないスタートアップ
- (6) ピッチを英語で行える企業 ※日本大会は日本語、世界大会では英語（3分間）のピッチとなります。
- (7) 日本大会で優勝した場合、2024年11月に開催予定のリスボンでのグローバルファイナルピッチ※に参加できる企業

※リスボンのグローバルファイナルピッチへの渡航費はKPMGが負担いたします。

応募要項

応募書類

エントリーサイトでエントリーのうえ、以下の応募書類を、**2024年4月末までに** [✉KPMG-contacts@jp.kpmg.com](mailto:KPMG-contacts@jp.kpmg.com)宛にお送りください。

- (1) 直近の決算書一式（貸借対照表、損益計算書）
- (2) 直近の登記簿謄本
- (3) 会社紹介資料／製品・技術・サービスの説明資料
※ピッチに使用する最終版でなくてもかまいません。

※書類審査をクリアされた方は改めてグローバルのエントリーサイトにご登録していただく必要がございます。詳細は別途ご連絡いたします。

審査基準

- **イノベーション** 競争優位性や同業との違いは何か
- **市場成長性** マーケットサイズ、既存のマーケットおよびこれから新しく創り出すマーケットの規模
- **顧客目線** サービスが顧客のニーズに合っており、成長の可能性があるか。
- **マーケティング** 顧客に響くマーケティング戦略があるか。
- **長期の成長可能性** 長期視点でマーケット戦略などが十分検討されているか。
- **ピッチのレベル** ピッチで会社の強みが適切に伝わってくるか。



【エントリーサイト】
<https://forms.office.com/e/yfU9HnUbe5>

書類提出先・お問い合わせ

KPMG Global Tech Innovator
Competition in Japan事務局

有限責任 あずさ監査法人
企業成長支援本部

担当：阿部 真悠子

✉ KPMG-contacts@jp.kpmg.com

〒100 -8172
東京都千代田区大手町1-9-7
大手町フィナンシャルシティサウスタワー 21F

Q&A



Q : 日本国内で事業展開している外国籍の企業ですが、応募可能でしょうか？

A : 外国籍の場合には、その地域での予選にご応募ください。

Q : 事業開始5年以下はどのようにカウントしたらよいでしょうか？

A : 設立ではなく事業開始となるため、シリーズAの調達などを基準にしても問題ありません。

Q : 売上高および資本金の基準がドルベースですが、前提となる為替レートを教えてください。

A : 厳密な計算は不要ですので、1ドル140～150円程度でご確認ください。

Q : テクノロジー企業であることはどのように判断したらよいでしょうか？

A : 厳密な定義はありませんので、ぜひ広くご応募ください。

Q : 日本大会と世界大会とで、登壇者を変えることはできますか？

A : 原則として同一が望まれますが、変更も可能です。世界大会はCEOに出тейいただくことを推奨します。

Q : オンラインでの登壇は可能でしょうか？

A : 原則、現地でのリアル登壇となります。

Q : 日本大会で優勝したことによる特典を教えてください。

A : 優勝企業のグローバル大会への出場とウェブサミットへの出展権が付与されます。

Q : 世界大会への渡航費は自己負担でしょうか？

A : 世界大会への渡航費はKPMGで負担いたします。

Q : 今後資金調達を予定しており、調達後に要件を満たすのですが、問題ありませんでしょうか？

A : 世界大会出場時に要件を満たしていれば問題ありません。

Q : ピッチは何分でしょうか。質疑応答はありますでしょうか？

A : 3分から5分のピッチと質疑応答を予定しています。

Q : 資料は英語で作成する必要がありますでしょうか？

A : 日本予選は日本語、世界大会は英語で作成してください。

過去の大会について

03

メディア露出例 (Forbes Japan)



Global Tech Innovator Competitionへの出場は、知名度を高める機会となりえます。例えばForbes Japanの公式サイトでは、2023年の日本予選、世界大会についてそれぞれ特集され、また世界大会では現地でBBCによる取材が行われました。

■ Forbes公式サイト

[「KPMG Tech Innovator Competition in Japan 2023」世界大会へ出場するスタートアップ企業が決定 | Forbes JAPAN 公式サイト \(フォーブス ジャパン\)](#)

[スタートアップは、「創出」から「成長」支援へ KPMGジャパンが国際イベントを通して覚えた危機感 | Forbes JAPAN 公式サイト \(フォーブス ジャパン\)](#)

■ 世界大会におけるBBCの取材風景



出所 : Forbes Japan (詳細必要)

2022年の結果

日本予選

- 2022年7月22日（木）@CIC東京
- 書類審査を通過したテック系スタートアップ17社が登壇
- 優勝企業はリスボンで開催される世界大会へ進出

【審査員】

幸田博人：株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所
坪田一男：株式会社坪田ラボ 慶應義塾大学名誉教授
坂本教晃：株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ
阿部 博：有限責任 あずさ監査法人
赤坂 亮：KPMGコンサルティング株式会社
渡邊直人：KPMG税理士法人

【結果】

- 最優秀賞：ファイメクス株式会社
- あずさ監査法人インキュベーション賞：パワースピン株式会社
- Private Enterprise賞：京都フュージョニアリング株式会社
- 審査員特別賞：Heartseed株式会社
- プレゼン優秀賞：株式会社OUI

世界大会

- 2022年11月2日～4日
@リスボン
- 世界22の国と地域の予選を
勝ち抜いた企業が登壇

【結果】

優勝：Hiiroc（英国）
ク린テック企業、
水素技術ソリューション企業

準優勝：Provizio（アイルランド）
AIを用いた交通事故予測・
防止プラットフォーム

準優勝：Fimecs（日本）
「タンパク質分解誘導剤」に
特化した創薬ベンチャー



注目を集める日本予選登壇企業



過去の登壇企業からも、代表的な好事例が創出されています。

2022年日本予選参加企業（17社）	業種
株式会社datagusto	AI Saas
株式会社RAINBOW	ライフサイエンス
株式会社OUI（ウイック）	ヘルステック
京都フュージョニアリング株式会社	エネルギーテック
パワースピン株式会社	ディープテック
株式会社Liquid Mine	ライフサイエンス
株式会社 AdipoSeeds	ライフサイエンス
株式会社Space Power Technology	エネルギーテック
ジーネックス株式会社	ヘルステック
株式会社Ginco	フィンテック
ルクサナバイオテック株式会社	ライフサイエンス
株式会社ソラリス	ロボティクス
Heartseed株式会社	ライフサイエンス
株式会社ChillStack	AI×セキュリティ
ファイメクス株式会社	ライフサイエンス
株式会社EmbodayMe	AI Software
株式会社NeU	ヘルステック

2022年の日本予選に登壇したHeartseed社、京都フュージョニアリング株式会社は、グローバル・スタートアップ・キャンパス構想に関する有識者会議にて、deeptech分野での大学発スタートアップ好事例として紹介されるなど、注目を集めている

Heartseed



- iPS細胞による心臓の再生医療の実現を目指すスタートアップ
- ノボ・ルディクス社と660億円のライセンス契約締結（2021年）
- 資金調達総額102億円
- 慶應大学発スタートアップ

京都フュージョニアリング



- 核融合発電の実現によるエネルギー問題解決を目指すスタートアップ
- 資金調達総額122億円
- 京都大学発スタートアップ

出所：グローバル・スタートアップ・キャンパス構想に関する有識者会議 第2回 資料4 内閣官房 グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室（https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/campus/yusikisyu_kaigi/dai2/siryou4.pdf）を基にKPMG作成



書類提出先・お問い合わせ

KPMG Global Tech Innovator Competition in Japan事務局

✉ KPMG-contacts@jp.kpmg.com



ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供するよう努めておりますが、情報を受け取られた時点およびそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2024 KPMG AZSA LLC, a limited liability audit corporation incorporated under the Japanese Certified Public Accountants Law and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.

Document Classification: KPMG Public